※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	サッカー	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	担当者作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・サッカーの特性を理解し、基本技術とグループ・チーム戦術を習得したうえで、ゲームを自主的に運営しよう。

2　学習の到達目標

・安定したボール操作と空間に入り込むなどの動きによってゴール前での攻防を展開できる技能を身に付ける。
・自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できる。
・積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、分担した役割を果たそうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・足を使ったパス・ドリブル・シュート，ヘディング・ゴールキーピングなどの基礎的な技能を身につけ，オフェンス･ディフェンス･ゴールキーパーとの連携など，ゲーム中の具体的な攻防の場面を想定し，互いに協力して，有効な動きを身につけることができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し，合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し，自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・サッカーに自主的に取り組むとともに，フェアなプレーを大切にしようとすること，作戦などについての話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じたプレーなどを大切にしようとすること，互いに助け合い教えあおうとすることなどや，健康・安全を確保する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	基本技術①	ドリブル キック(パス) トラップ	a:基本的技術の習得。 b: 技術向上を図るための個人計画を立てるとともに、自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。 c:健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている	受講態度の観察 レポート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察
	基本技術②	ドリブル～パス トラップ～ドリブル・パス GK キャッチング	a:次のプレーにつながる技術の習得。 b: 技術向上を図るための個人計画を立てるとともに、自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。 c:健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている	受講態度の観察 レポート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察
後期	個人・グループ戦術	2VS1 2VS2 3VS2 4VS2 5VS5(フットサル)	a:集団プレーの流れの中での技術を習得する。 b: 攻守ともに集団の中でより効果的に数的優位をつくり、グループで力を発揮する為の計画を立てるとともに、サッカーの理解度を高めようとしている。 c:健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 レポート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察
	ゲーム	ゲーム	a: これまで習得した技術をチームプレイの中で発揮する。 b: チームの課題に応じた取り組み方を工夫している。 c: 健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 レポート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度